



## 朝のスタートをさわやかなあいさつで!

始業式、入学式から2週間が過ぎましたが、いいスタートができていますか。

4月のはじめから、校門での挨拶の声は確実に大きくなっていますが、中には声が聞こえなかつたりうつむいて通り過ぎたりする人もいます。声を出すのが苦手な人もいるでしょうが、毎朝、皆さんを温かく迎えてくれる交通指導員さんや先生方、あいさつ運動をしているマナーアップリーダーズの人たちに感謝の気持ちを込めて、さわやかなあいさつを返しましょう。

中央委員会では1年生が「学級委員長が率先して、あいさつ運動をして、あいさつの輪を広げる」という目標を設定し、4月17日には、1年生の学級委員長の生徒と先生が朝早くから正門に立って、元気な挨拶で全校生を迎えました。また、4月19日には、中央委員会（マナーアップリーダーズ）による今年度初めてのあいさつ運動が行われ、さわやかなあいさつの声が飛び交っていました。



## 今年度もやりますエコ回収!

昨年度の浦島伝説38号で紹介した誇るべき詫中のボランティア「エコ回収」が、今年度もスタートしました。20年以上の歴史がある「エコ回収」ですが、毎回200人以上の人たちが協力してくれています。

今年度も詫間中学校では、こうして集めた空き缶や牛乳パックをお金に換えて、社会福祉協議会やたくま荘に車いすを贈呈するという活動を続けていきたいと考えてます。

全校の生徒数が287人とここ数年では最も少なくなった今年度ですが、生徒会目標は志高く、例年通りの250人以上の参加です。今回は、あと少しのところで目標を達成できませんでした。第2回の「エコ回収」は4月26日の金曜日の予定です。

先輩たちが20年以上にわたって、ふるさと詫間の社会福祉に貢献してきたこの心優しい地道な活動を、皆さんの力で、さらに盛り上げていきましょう。

